

入院診療計画書

胃瘻造設術

ID

様

主治医:

担当看護師:

担当薬剤師:







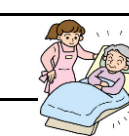
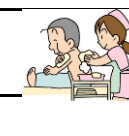

特別な栄養管理の必要性(有・無)

総合的な機能評価 介入(有・無)

病名/症状

看護目標:安全・安楽に入院生活を送れるように援助します。

4A病棟()号室

| 月日経過 | 胃瘻造設前々日 | 胃瘻造設前日 | 胃瘻造設日・1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 ~ 7日目 |
|----------|--|--|--|--|---|--|
| 治療・点滴・処置 | <ul style="list-style-type: none"> ●持続点滴を行います。 ●浣腸をします。  | <ul style="list-style-type: none"> ●浣腸をします。 | <ul style="list-style-type: none"> ●胃瘻を作ります。 ●胃瘻を作った後、必要に応じてミトンをさせていただきます。 ●朝、抗生剤の点滴をします。 ●胃瘻造設前に歯磨きを行い、手術着に着換える手伝いをします。 | <ul style="list-style-type: none"> ●消毒・ガーゼ交換をします。 | <ul style="list-style-type: none"> ●胃瘻刺入部の状態を観察し洗浄します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●徐々に点滴を減らしていきます。 |
| 検査 | <ul style="list-style-type: none"> ●適宜、採血やCTの検査を行います。  | | | | | |
| 内服薬 | <ul style="list-style-type: none"> ●必要に応じて、胃瘻より薬を注入します。 ●必要な方には薬剤師より内服指導があります。  | | | | | |
| 説明・指導 | <ul style="list-style-type: none"> ●医師より胃瘻造設について説明があります。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●適宜、医師より説明があります。  | | | |
| 検温 | 2回/日(10・18時) 体温・血圧・脈拍の測定と、意識状態・麻痺の程度の観察を行います。 | | | | | |
| リハビリ | <ul style="list-style-type: none"> ●土日・祝日を除き、リハビリスタッフによるリハビリを行います。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●リハビリは、ベッド上で行います。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●土日・祝日を除き、リハビリスタッフによるリハビリを行います。  | |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ●口から食べたり飲んだりできません。  | | | | <ul style="list-style-type: none"> ●胃瘻より白湯の注入を行います。(3回/日) ●経管栄養を開始し、徐々に量を増やしていきます。 | |
| 安静度・排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ●医師・看護師の指示に従って下さい。  | | | | | |
| 清潔 | <ul style="list-style-type: none"> ●1日おきに体を拭きます(土日・祝日を除く)。  | | | | | |
| お知らせ・お願い | <ul style="list-style-type: none"> ●必要な場合、胃瘻を作る前日までに腹帯を買っていただきます。 ●毎日先生が回診を行っています。平日は10時頃と16時頃、土日祝日は10時頃に行っています。 *急患・手術などにより時間が変更となる場合があります。 ●麻痺のある方は転びやすい状況にあるので、移動の際はナースコールを押すようにして下さい。 ●何かわからないことがあったら看護師に申し出てください。  | | | | | |

*注1 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。

*注2 入院期間については、現時点で予想されるものである。

年 月 日

署名:
